

都市計画法（開発許可）、宅地造成等規制法（宅造許可）申請における
セメント系固化材による地盤改良工（表層改良・柱状改良）のチェックリスト（書類）

| 番号 | 図書名 | 摘要 | チェック |
|----|--------------|---|--|
| 1 | 計画総括表 | ・別紙「地盤改良計画総括表」を参考に作成すること。 | <input type="checkbox"/> |
| 2 | 原地盤調査報告書 | ・調査はボーリング調査やスウェーデン式サウンディング試験等により行うこと。 ・調査頻度は擁壁等構造物延長 40m毎に 1 箇所程度を目安とし、その他、地形地質の変化や構造物の規模に応じて、適宜箇所数を検討すること。 ・調査箇所が分かる資料を添付すること。 ・調査箇所の標高を表示すること。 ・調査時の写真（遠景・近景）を添付すること。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 3 | 改良検討書（構造計算書） | ・擁壁等構造物のタイプ毎の計算書を添付すること。 ・採用した地盤調査箇所を記載すること。 ・柱状改良については、水平荷重に対する検討も行うこと。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 4 | 品質管理計画書 | ・改良体の一軸圧縮強度試験の実施回数を記載すること。 （※試験頻度は、原則擁壁タイプ毎とするが、擁壁等構造物の規模に応じて、適宜決定すること。） ・一軸圧縮強度試験で目標とする改良体の強度を記載すること。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

都市計画法（開発許可）、宅地造成等規制法（宅造許可）申請における
セメント系固化材による地盤改良工（表層改良・柱状改良）のチェックリスト（図面）

| 番号 | 図書名 | 摘要 | チェック |
|----|-------------------------------|---|--|
| 1 | 地盤改良平面図 (造成計画図をベースに作成すること) | 【共通】 ・地盤調査箇所を表示すること。 ・採用した地盤調査箇所を表示すること。 ----- 【表層改良】 ・改良幅、改良延長、改良深さ等を表示すること。 ----- 【柱状改良】 ・改良径、改良長、ピッチ、配列、本数等を表示すること。 ・柱状改良体の配置を表示すること。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 2 | 地盤改良展開図 (擁壁展開図をベースに作成すること) | 【共通】 ・採用した地盤調査箇所を表示すること。 ----- 【表層改良】 ・改良延長、改良深さ、改良天高、改良底高、想定支持層ラインを表示すること。 ----- 【柱状改良】 ・改良径、改良長、ピッチ、配列、本数、改良天高、改良底高、想定支持層ラインを表示すること。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 3 | 地盤改良構造図 (擁壁構造図をベースに作成すること) | ・上記表内「チェックリスト（書類）1 計画総括表」の内容を反映させること。 ・特記事項として、上記表内「チェックリスト（書類）4 品質管理計画書」の内容を記載すること。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

※上記については、セメント系固化材による地盤改良工（表層改良・柱状改良）を対象としており、その他の工法を用いる場合は、別途協議を行い、必要な書類を定めること。
※許可後に改良内容の変更を行う場合は、変更許可等の手続きが必要となる場合があるので留意すること。

【完了時提出書類（セメント系固化材による地盤改良工（表層改良・柱状改良））】

表層改良

| 番号 | 図 書 名 | 摘 要 |
|----|-------------|---|
| 1 | 実施総括表 | ・別紙「地盤改良実施総括表」を参考に作成すること。 |
| 2 | 施工写真 | ・設計内容（範囲、深さ、固化材添加量等）と整合していることが確認できる写真を添付すること。 ・固化材の総使用量が確認できる写真（空袋写真等）を添付すること。 |
| 3 | 固化材添加量決定資料 | ・決定した固化材添加量及びその根拠となる資料を添付すること。 ・目標強度の根拠資料を添付すること。 |
| 4 | 一軸圧縮強度試験報告書 | ・擁壁タイプ毎に目標強度を明確にし、それ以上の強度が出ていることを確認すること。 ・試験を行った供試体の採取場所（擁壁タイプ等）を記載すること。 |
| 5 | その他 | ・六価クロムの溶出試験結果を添付すること。 |

柱状改良

| 番号 | 図 書 名 | 摘 要 |
|----|--------------|--|
| 1 | 実施総括表 | ・別紙「地盤改良実施総括表」を参考に作成すること。 |
| 2 | 施工写真 | ・以下の項目を参考に設計内容と整合していることが確認できる写真を添付すること。 ①施工状況（攪拌、ロッド残尺等） ②柱状改良体の径及び本数の計測状況 ③セメントミルクの作製状況 ④全景（施工前及び施工後）改良位置が分かるようにすること。 ・固化材の総使用量確認の状況が確認できる写真（空袋写真等）を添付すること |
| 3 | 施工一覧表 | ・別紙「柱状改良施工一覧表例」を参考に作成すること。 |
| 4 | 自動記録計のデータシート | ・深度、トルク、積算回転、スラリー注入量等のデータシートを添付すること。 |
| 5 | 固化材添加量決定資料 | ・決定した固化材添加量及びその根拠となる資料を添付すること。 ・目標強度の根拠資料を添付すること。 |
| 6 | 一軸圧縮試験結果報告書 | ・擁壁タイプ毎に目標強度を明確にし、それ以上の強度が出ていることを確認すること。 ・試験を行った供試体の採取場所（改良番号等）を記載すること。 |
| 7 | その他 | ・六価クロムの溶出試験結果を添付すること。 |

※上記によらない資料を用いる場合は協議の上で行うこと。

※出来形が設計値（許可時の値）と異なる場合は、説明資料を添付すること。なお、大きく異なる場合は、変更許可等の手続が必要となる場合があるので協議すること。